

かけはし



令和6年12月16日発行
吉川地域における施設一体型小中一貫校
設置に係る地域協議会
三木市教育委員会
Vol.6

11月7日（木）午後7時から、「第6回吉川地域における施設一体型小中一貫校設置に係る地域協議会」を開催しました。

今回は、これから策定を進めていく基本構想（案）の骨子に関する意見交換をはじめ、検討すべき用地8案の中から、適地となる学校用地について意見交換を行い、地域協議会としての方向性を定めていきました。



1 小中一貫校の基本構想(案)の骨子について意見交換を行いました。



基本構想って？



学校設置の目的や教育理念、教育内容やカリキュラム等の基本方針、施設の整備方針等を定めた総合的な構想のことです。

地域協議会や教職員部会の協議を踏まえながら、今年度中を目途にまとめ、冊子形式でお示ししていく予定にしています。



第1章から第5章までの5章編成を想定しています。

☞小中一貫教育総論

小中一貫教育の目的や意義、本市がめざす小中一貫教育の在り方など

☞吉川地域の学校の現状及び特色ある教育実践

各学校の沿革や統合の経緯、実践推進校としての特色ある教育実践など

☞設置する学校のコンセプト

学校の概要や市の上位計画・関連計画との関係など

☞設置する学校の整備方針

建設の基本方針や施設概要など

☞学校用地及び今後のスケジュール

学校用地の選定及び開校までの建設プロセスなど



地域協議会や教職員部会においては、これまでに「めざす児童生徒像」や「大切にしたい教育内容」、「施設設備の在り方」、「学校用地に求められる要件」等について何度も協議を重ねてきました。

これらの協議内容を踏まえて、児童生徒の「夢」や「期待」はもちろんのこと、保護者や地域の「願い」が詰まった基本構想（案）を策定していきたいと考えています。

2 検討すべき学校用地8案の中から、適地となる場所について意見交換を行いました。

検討すべき学校用地8案

- (1) 吉川小学校（西側拡張）
- (2) 吉川中学校（拡張）
- (3) 吉川高校
- (4) 吉川総合公園
- (5) 町内広大地①（福井）
- (6) 町内広大地②（毘沙門）
- (7) 町内広大地③（上松）
- (8) 吉川町公民館周辺



地域協議会や教職員部会でご意見をいただいた「検討すべき学校用地8案」に対して、市教委が作成した資料「検討すべき学校用地8案の総合的な整理」等を参考にしながら、適地となる学校用地について意見交換を行いました。



【主な意見(例)】

- ・法的な規制や費用、開校までの期間、安全面から考えると吉川総合公園、3つの町内広大地、吉川町公民館周辺は、学校用地としては難しいのではないかと。
- ・学校用地には、「安全性」や「敷地の広さ」が重要である。
- ・小学校及び中学校は、新たな用地買収や造成等が必要であり、また、開校までの期間や教育活動への影響等が懸念される。
- ・地域としても、子どもたちのためになるべく早い開校を望む。
- ・既存施設の活用ありきではなく、子どもたちの教育にマッチすることを第一義として、新築を基本として検討していただきたい。

【意見交換のまとめ】

- ・小学校と中学校と高校については、学校設置の可能性がある。
- ・その中で、可能性（優先順位）が高いのは吉川高校と考える。
- ・小学校、中学校については手法によっては検討できる。
- ・高校は県の管理のため、市から県への相談等の対応が必要である。最終的に学校用地については市で決定してもらえたらと考える。



【三木市としての今後の方向性】

教職員部会においても、「学校用地の広さ」「教育活動への影響」「開校までの時間」等を考慮した結果、地域協議会と同じく吉川高校が最も適性があるのではないかとこの意見でした。

今回の地域協議会や教職員部会の方向性を参考にしながら、最終的に教育委員会がこれまでの視察や先進事例研究等で得た知見を基に検討を重ね、吉川高校が最も学校用地に求められる要件を満たしていると判断しています。

これらのことを踏まえ、11月20日に開催された第3回三木市総合教育会議において、「市の意向として、学校用地を吉川高校で検討していくこと、それに伴う県へ申し入れを行っていく方針」を固めたところです。

3 新たに設置する施設一体型小中一貫校に関する児童生徒アンケートを実施しました。

施設一体型小中一貫校の設置に向け、当事者となる児童生徒の理解と意識を把握し、教育効果をより高めるために、まずは代表児童生徒にアンケートを行いました。

(1) 対象者

- ・吉川小学校4・5・6年代表児童（代表委員会委員）
- ・吉川中学校3年代表生徒（生徒会役員）



(2) 主な設問に対する回答(例)

ア 全校生(1年生から9年生)で、どんな活動ができればいいと思いますか。

- ・全学年で楽しく遊んだりする活動
- ・勉強を教える（上級生が下級生に）
- ・地域の人との交流
- ・体育大会、校外学習などの学校行事

イ みんなでどのような学校にしていきたいですか。(〇〇な学校)

- ・みんな笑顔で気軽にどの学年にも声をかけられるような学校
- ・毎日学校に行きたいと思える学校
- ・いろんな挑戦ができる学校

ウ 自由記述(新しい学校に望むことなど)

- ・上級生が下級生に対して優しい態度をとってくれるか心配です(小)。
- ・受験はありますか。制服はどの学年から着ますか。運動会はどうなりますか(小)。
- ・私たちはいませんが、どんな学校になるか楽しみです。中学生は小さい子との接し方を、小学生は頼り方を学んだりできるいい機会になると考えました(中)。
- ・これから入学してくる児童生徒にはぜひ楽しみにしてもらいたいと思います。良い環境で学習できるように、ぜひよろしくお願いします(中)。

● 第7回地域協議会のお知らせ

開催日時 調整中
場所 吉川町公民館



● お問い合わせ

三木市教育委員会小中一貫教育推進室

電話 0794-82-2000(内線 3523)

ホームページもご覧ください。
<https://www.city.miki.lg.jp/soshiki/89/>
又は、「三木市 小中一貫教育」で検索

